

令和6年度京都府公立学校教員採用選考試験実施要項

京都府教育委員会

京都府内に所在する公立の小学校、中学校、義務教育学校、高等学校及び特別支援学校（京都市立学校を除く。）教員の採用選考試験を次のように行います。（この選考試験は、京都市立学校の教員を希望する方は該当しません。）

1 募集内容

(1) 一般選考

校種、採用枠等		教科（科目）	志願に必要な免許状	採用予定人数
小学校 ・ 特別支援学校 小学部	一般採用枠	—	小学校教諭の普通免許状	140名程度
	北部採用枠	—		うち北部採用枠 25名以内
	小中連携 推進枠	—	小学校教諭の普通免許状と中学校 教諭の数学、理科、技術、外国語 （英語）のいずれかの普通免許状	うち小中連携推進枠 10名以内
中学校 ・ 特別支援学校 中学部	一般採用枠	国語、社会、数学、理科、 音楽、美術、保健体育、技 術、家庭、外国語（英語）	中学校教諭の志願教科の普通免許 状	70名程度
	北部採用枠	国語、社会、数学、理科、 外国語（英語）		うち北部採用枠 10名以内
	小中連携 推進枠	数学、理科、技術、外国語 （英語）	中学校教諭の志願教科の普通免許 状及び小学校教諭の普通免許状	うち小中連携推進枠 5名以内
高等学校 ・ 特別支援学校 高等部	一般採用枠	国語、地理歴史・公民、数 学、理科、保健体育、美 術、外国語（英語）、家庭、 情報、農業、工業、商業、 水産	高等学校教諭の志願教科の普通免 許状	105名程度
	北部採用枠	国語、地理歴史・公民、数 学、理科、保健体育、美 術、外国語（英語）、農 業、商業		うち北部採用枠 15名以内
特別支援学校	一般採用枠	—	特別支援学校教諭の普通免許状及 び幼稚園、小学校、中学校、高等 学校いずれかの校種の普通免許状	50名程度
	北部採用枠	—		うち北部採用枠 15名以内
養護教諭 （小学校、中学校、義務教育学校、高等学 校、特別支援学校）		—	養護教諭の普通免許状	5名程度
栄養教諭 （小学校、中学校、義務教育学校、特別支援学 校）		—	栄養教諭の普通免許状	若干名

(2) 障害者特別選考

校種等・教科（科目）	志願に必要な免許状	採用予定人数
一般選考に同じ（出願は一般採用枠のみ）	一般選考に同じ	若干名

(3) スペシャリスト特別選考

次の教科に係る分野における高い専門性や幅広い知見のある方の出願を広く求めます。出願は原則として教員免許状を取得していない方を対象としますが、該当教科の普通免許状を有する方又は令和6年3月31日までに取得見込みの方も受験可能です。詳細については、2 受験資格で確認してください。

校種、採用枠		教科等	採用予定人数
中学校	一般採用枠	理科	若干名
高等学校	一般採用枠	理科、保健体育	

(4) セカンドキャリア特別選考

次の教科に係る分野における専門性や幅広い知見のある方の出願を広く求めます。出願は原則として教員免許状を取得していない方を対象としますが、該当教科の普通免許状を有する方又は令和6年3月31日までに取得見込みの方も受験可能です。詳細については、2 受験資格で確認してください。

校種、採用枠		教科等	採用予定人数
高等学校	一般採用枠	情報、農業、工業	若干名

(5) 大学推薦特別選考

校種、採用枠		教科(科目)	志願に必要な免許状	採用予定人数
小学校・ 特別支援学校小学部	一般採用枠・北部採用枠 ・小中連携推進枠	—	一般選考に同じ	一般選考に含む
中学校・ 特別支援学校中学部	一般採用枠・北部採用枠 ・小中連携推進枠	一般選考に同じ		
高等学校・ 特別支援学校高等部	一般採用枠・北部採用枠	—		
特別支援学校	一般採用枠・北部採用枠	—		

(6) 京都府「教師力養成講座」修了者に係る大学推薦特別選考

校種、採用枠		教科(科目)	志願に必要な免許状	採用予定人数
小学校・ 特別支援学校小学部	一般採用枠・北部採用枠 ・小中連携推進枠	—	一般選考に同じ	一般選考に含む
中学校・ 特別支援学校中学部	一般採用枠・北部採用枠	国語、社会、数学、理科、外国語(英語)		
	小中連携推進枠	数学、理科、外国語(英語)		
高等学校・ 特別支援学校高等部	一般採用枠・北部採用枠	国語、地理歴史・公民、数学、理科、外国語(英語)		
特別支援学校	一般採用枠・北部採用枠	—		

(5)及び(6)の詳細は、各特別選考の実施要項(京都府教育委員会教職員人事課ホームページに掲載)をご覧ください。

- ※ 「小学校・特別支援学校小学部」志願者は小学校、「中学校・特別支援学校中学部」志願者は中学校の志願教科、「高等学校・特別支援学校高等部」志願者は高等学校の志願教科の試験を受験していただきます。名簿登載は、それぞれ小学校、中学校、高等学校での登載となります。配属については、所有免許状及び欠員の状況に応じて決定します。
- ※ 小学校には、義務教育学校の前期課程を、中学校には、義務教育学校の後期課程を含みます。
- ※ 北部採用枠と小中連携推進枠を重複して申し込むことは可能です。(ただし北部採用枠、小中連携推進枠共に募集のある校種等・教科(科目)に限る。)

北部採用枠	<ul style="list-style-type: none"> ○ 北部採用枠志願者は、北部採用枠内での選考から漏れた場合、志願した校種及び教科(科目)の一般採用枠での選考対象者となります。 ○ 北部採用枠で採用候補者名簿に登載の上、採用された方は、少なくとも10年間程度は北部地域で勤務していただきます。 ○ 北部でじっくりと児童、生徒の教育を行いたいという意欲のある方を募集するものです。
小中連携推進枠	<ul style="list-style-type: none"> ○ 小中連携推進枠志願者は、小中連携推進枠内での選考から漏れた場合、志願した校種及び教科(科目)の一般採用枠での選考対象者となります。 ○ 小中連携推進枠で採用候補者名簿に登載の上、採用された方は、配属が小中学校のいずれかになり、小中学校間で異動する場合があります。 ○ 小中学校両方の専門性を備え、両方の学校で力を発揮したいという意欲のある方を募集するものです。

2 受験資格

(1) 一般選考、大学推薦特別選考、京都府「教師力養成講座」修了者に係る大学推薦特別選考

次のア～オに掲げる事項のすべてに該当する方

ア 志願する校種等及び教科(科目)の普通免許状を有する方又は令和6年3月31日までに取得見込みの方

- ※ 高等学校の地理歴史・公民を志願する場合は、地理歴史及び公民の普通免許状を両方有すること、又は令和6年3月31日までに取得見込みであること。
- ※ 特別支援学校を志願する場合は、特別支援学校教諭の普通免許状に加え、幼稚園、小学校、中学校及び高等学校のうちいずれかの普通免許状を有すること、又は令和6年3月31日までに取得見込みであること。

※ 小中連携推進枠を志願する場合は、小学校及び中学校の志願教科の普通免許状を有すること、又は令和6年3月31日までに取得見込みであること。

イ 昭和39年4月2日以降に生まれた方（令和6年4月1日現在の年齢が60歳未満の方）

ウ 府内どこにでも勤務できる方

ただし、北部採用枠については、北部地域（綾部市、福知山市、舞鶴市、宮津市、京丹後市、伊根町及び与謝野町）において採用後10年間程度勤務できる方

エ 地方公務員法（昭和25年法律第261号）第16条及び学校教育法（昭和22年法律第26号）第9条のいずれにも該当しない方

オ 京都府公立学校の正規の教諭及び任用期限を付さない常勤講師でない方

(2) 障害者特別選考

次に掲げるア～ウのいずれかの要件を満たし、かつエの要件を満たす方

ア 身体障害者手帳の交付を受け、その障害の程度が1級から6級までの方

イ 療育手帳の交付を受けている方（障害者職業センター等の公的判定機関で知的障害者と判定された方を含む）

ウ 精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方

※ 第1次試験の筆記試験時（筆記試験が免除される方は面接試験時）に手帳等（原本）を持参し確認を受けてください。

エ 2 受験資格（1）に同じ

(3) スペシャリスト特別選考

共通の受験資格 2 受験資格（1） イ～オに掲げる事項のすべてに該当する方	
理科	<p>共通の受験資格に加え、次に掲げる事項のすべてに該当する方</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 民間企業、大学又は研究機関等における勤務経験が通算して5年以上ある方（国・公・私立の幼稚園、小学校、中学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校における勤務経験を除く。）で、その勤務経験により、理科の分野における高度な専門的知識・経験又は技能を有する方 2 特別免許状（P.4 注1）の授与条件を満たす方 （該当教科の普通免許状を有する方又は令和6年3月31日までに取得見込みの方を除く。） <p>※ 名簿掲載された場合に在職証明書等を提出していただきます。</p>
保健体育	<p>共通の受験資格に加え、次に掲げる1～3の要件を満たす方</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 保健体育の分野における高度な専門的知識・経験又は技能を有する方 2 特別免許状（P.4 注1）の授与条件を満たす方 （該当教科の普通免許状を有する方又は令和6年3月31日までに取得見込みの方を除く。） 3 京都府教育委員会が指定する競技において、①又は②のいずれかに該当する方 <ol style="list-style-type: none"> ①選手として、国際的規模の競技会に日本代表として出場した方又は日本選手権大会若しくはこれに準ずる全国的規模の大会において選手として極めて優秀な成績を収めた方 ②指導者として上記①に該当する選手を輩出した方 <p>※京都府教育委員会が指定する競技 陸上競技、体操・新体操、水泳、バスケットボール、バレーボール、卓球、ソフトテニス、ハンドボール、サッカー、ラグビー、バドミントン、ソフトボール、相撲、柔道、ボート、剣道、レスリング、弓道、テニス、登山、自転車競技、ボクシング、ホッケー、ウェイトリフティング、ヨット、フェンシング、アーチェリー、なぎなた、カヌー、ライフル射撃、野球</p>

(4) セカンドキャリア特別選考

共通の受験資格 2 受験資格（1） イ～オに掲げる事項のすべてに該当する方	
情報 農業 工業	<p>共通の受験資格に加え、次に掲げる事項のすべてに該当する方</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 民間企業、大学又は研究機関等における勤務経験が通算して3年以上ある方（国・公・私立の幼稚園、小学校、中学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校における勤務経験を除く。）で、その勤務経験により、受験教科の分野における専門的知識・経験又は技能を有する方 2 特別免許状（注1）の授与条件を満たす方 （該当教科の普通免許状を有する方又は令和6年3月31日までに取得見込みの方を除く。） <p>※ 農業分野では農業に係るいずれかの分野で実績のある方が出願可能ですが、特に畜産分野における実績のある方の出願を求めます。</p> <p>※ 名簿掲載された場合に在職証明書等を提出していただきます。</p>

(注1) 特別免許状について

特別免許状は、都道府県教育委員会が実施する教育職員検定に合格した方に対して授与され、その都道府県内においてのみ効力を有することとなっています。この教育職員検定の実施については、教育職員免許法(昭和24年法律第147号)第5条第3項において、次のように規定されています。

<p>教育職員免許法 第5条第3項 前項の教育職員検定は、次の各号のいずれにも該当する者について、教育職員に任命し、又は雇用しようとする者が、学校教育の効果的な実施に特に必要があると認める場合において行う推薦に基づいて行うものとする。</p> <p>(1) 担当する教科に関する専門的な知識経験又は技能を有する者 (2) 社会的信望があり、かつ、教員の職務を行うのに必要な熱意と識見を持っている者</p>
--

京都府教育委員会では、これらの授与条件を満たす方が特別選考によって採用内定した場合に、教育職員検定の実施に必要な任命権者としての推薦を行うこととしています。ただし、特別免許状を授与することが適切ではないと判断され、特別免許状を授与できない場合は、名簿登載を取り消します。

3 第2希望による併願

次の場合についてのみ、第2希望による併願が可能です。

- (1) スペシャリスト特別選考を除く中学校志願者(小中連携推進枠含む)が、小学校を第2希望とする場合
- (2) スペシャリスト特別選考による中学校志願者が、高等学校の同一教科を第2希望とする場合
- (3) 中学校美術、家庭志願者が、高等学校の同一教科を第2希望とする場合
- (4) 高等学校志願者が、中学校の同一教科を第2希望とする場合(高等学校の地理歴史・公民と中学校の社会は同一教科とみなします。)

※ 第2希望で併願する校種・教科についても普通免許状を現に有するか、令和6年3月31日までに取得見込みであることが必要です。(ただし、スペシャリスト特別選考を除く。)

※ 北部採用枠志願者は、北部採用枠内での第2希望による併願はできません。ただし、一般採用枠での併願は可能です。

4 試験内容

(1) 第1次試験

【一般選考、障害者特別選考、大学推薦特別選考、京都府「教師力養成講座」修了者に係る大学推薦特別選考】

試験の種類		校種等	
筆記試験	小論文	40分間	全校種等及び教科(科目)
	教職教養(マークシート式)(100点満点) ※大学推薦特別選考・京都府「教師力養成講座」 修了者に係る大学推薦特別選考は免除	40分間	全校種等及び教科(科目)
	専門(記述式)(100点満点) 教科の専門的知識及び能力について ※大学推薦特別選考・京都府「教師力養成講座」 修了者に係る大学推薦特別選考は免除	70分間	中学校(音楽、美術、保健体育、技術、家庭)・高等学校(保健体育、美術、家庭、情報、農業、工業、商業、水産)・ 養護教諭・栄養教諭
		90分間	上記以外の教科
面接試験	個人面接	小学校、特別支援学校、他府県現職免除者、 元京都府正規教員免除者	
	集団面接(小グループによる面接)	中学校、高等学校、養護教諭及び栄養教諭	

(注) 1 高等学校地理歴史・公民の専門試験については、共通問題(全員解答)と選択問題(世界史、日本史、地理、現代社会・倫理・政治経済から1科目の問題を選択して解答)を出題します。

2 高等学校理科の専門試験については、共通問題(全員解答)と選択問題(物理、化学、生物、地学から1科目の問題を選択して解答)を出題します。

【スペシャリスト特別選考・セカンドキャリア特別選考】

試験の種類	
筆記試験	小論文(40分間)
面接試験	個人面接

(2) 第2次試験

第1次試験の結果、受験資格を得た方が対象です。対象者には、第1次試験の結果通知とともに第2次試験の日時、会場、持ち物の連絡及び必要書類を郵送します。

試験の種類	
実技試験	実技試験のとおり
面接試験	個人面接
	実践力テスト（模擬授業）

※スペシャリスト特別選考においては、実技試験を実施しません。

実技試験

以下に示した校種等及び教科（科目） 各100点満点

【中学校：音楽、美術、保健体育、技術、家庭、外国語（英語）】

教科	内 容
音 楽	1 ピアノ独奏 モーツァルト若しくはベートーヴェンのソナタの中から、任意の第一楽章（緩徐楽章は除く。） 又は同程度以上の任意の1曲を反復省略、暗譜で演奏 2 弾き歌い 中学校の教科書の中から各自選んだ3曲のうち当日指定する1曲をピアノ伴奏しながら視唱 3 和楽器独奏 箏、三味線、篠笛、尺八のいずれかを選択し、任意の1曲を独奏 (箏以外は各自で準備すること)
美 術	美術に関する実技
保健体育	1 マット運動 2 水泳（け伸び・平泳ぎ・クロール） 3 ハードル走 4 バasketボール、バレーボール、サッカーのうち各自選んだ1種目※ 5 柔道、剣道、ダンスのうち各自選んだ1種目※ ※志願書に、それぞれ3種目のうち受験する1種目を選び、必ず入力してください。
技 術	技術に関する実技
家 庭	家庭に関する実技
外国語(英語)	英語による口頭試問

【高等学校：保健体育、美術、外国語（英語）、家庭、情報、農業、工業、商業、水産】

教科	内 容
保健体育	1 マット運動 2 水泳（け伸び・平泳ぎ・クロール） 3 ハードル走 4 バasketボール、バレーボール、サッカーのうち各自選んだ1種目※ 5 柔道、剣道、ダンスのうち各自選んだ1種目※ ※志願書に、それぞれ3種目のうち受験する1種目を選び、必ず入力してください。
美 術	美術に関する実技
外国語（英語）	英語による口頭試問
家 庭	家庭に関する実技
情 報	1 情報に関する実技 表計算ソフト、プレゼンテーションソフトなどを利用した実技 2 プログラミング Python、JavaScript、C#の中から1つの言語によるコーディングに関する演習
農 業	農業に関する実技
工 業	工業に関する実技
商 業	商業に関する実技
水 産	水産に関する実技

【養護教諭】 養護教諭の職務に関する実技

注意事項

- 1 各試験において必要な携行品は、第1次試験結果通知時に指示します。
- 2 障害者特別選考においては、障害の程度に応じて、実技試験の一部を免除する場合があります。

5 一部試験免除

次の区分に該当する方は、希望により筆記試験の全部又は一部を免除します。(重複可)

区分		対象	免除する試験・提出書類等	
(1)	前年度合格試験 ※複数選択可	令和5年度京都府公立学校教員採用選考試験において、小論文試験を受験し、基準点を満たした方(試験を免除で通過した場合は適用されません。)	小論文試験	※令和5年度試験結果通知書の写しを全て出願時にアップロードしてください。 紛失した場合等の対応については、7(2)出願書類(P.8)を参照してください。
	《免除対象外の方》 ・令和5年度試験において、スペシャリスト特別選考に出願された方 ・令和6年度試験において、スペシャリスト特別選考又はセカンドキャリア特別選考に出願される方	令和5年度京都府公立学校教員採用選考試験において、教職教養試験を受験し、基準点を満たした方(試験を免除で通過した場合は適用されません。)	教職教養試験	
		令和5年度京都府公立学校教員採用選考試験において、専門試験を受験し、基準点を満たした方。(試験を免除で通過した場合は適用されません。)ただし、令和5年度試験において受験した同一の校種及び教科(科目)、職種を受験する場合に限ります。	専門試験	
(2)	大学推薦特別選考 (京都府「教師力養成講座」修了者に係る大学推薦特別選考を含む。)	大学からの推薦を受け、特別選考による受験資格を得た方	専門試験及び教職教養試験 ※詳細は各特別選考の実施要項をご覧ください。	
(3)	中・高外国語(英語) 中学校又は高等学校の外国語(英語)志願者	中学校又は高等学校の外国語(英語)志願者のうち、以下のいずれかに該当する方 ただし、令和3年4月1日以降出願時点までに取得したものに限り、 ※英語検定については、令和3年3月31日以前のものも可 ・TOEFL iBT 92点以上取得者 ・TOEIC L&R 860点以上取得者 ・実用英語技能検定(公益財団法人日本英語検定協会)1級合格者	専門試験 ※出願時に資格を証明できる書類の写しをアップロードするとともに、第1次試験当日に、書類の原本を持参してください。	
(4)	京都府内講師等特例	京都府内公立学校(京都市立学校を除く。)の常勤講師として平成30年度から令和4年度の間に通算2年以上(実勤務月数として通算24月以上)勤務した経験のある方 ※講師経験と同一の校種及び教科(科目)、職種を受験する場合に限り、 京都府内公立学校(京都市立学校を除く。)の常勤講師、非常勤講師又は正規教員として平成30年度から令和4年度の間に通算2年以上(実勤務月数として通算24月以上)勤務した経験のある方 ※週10時間以上の非常勤講師が対象です。2年で1年換算とします。(ただし、任用に際して、教員免許を必要とする職に限り、[支援員等を含みません。])	専門試験及び教職教養試験 ※出願時に勤務証明書をアップロード及び郵送してください。詳細については出願書類等(P.8)を参照してください。	
		京都府内公立学校(京都市立学校を除く。)の常勤講師、非常勤講師又は正規教員として平成30年度から令和4年度の間に通算2年以上(実勤務月数として通算24月以上)勤務した経験のある方 ※週10時間以上の非常勤講師が対象です。2年で1年換算とします。(ただし、任用に際して、教員免許を必要とする職に限り、[支援員等を含みません。])	教職教養試験 ※出願時に勤務証明書をアップロード及び郵送してください。詳細については出願書類等(P.8)を参照してください。	
(5)	他府県現職 (京都府内私立学校現職含む) ※学校・・・学校教育法上の小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校に限る。	国立、公立の学校で正規教員として在職しており、受験する校種及び教科(科目)、職種と同一の校種及び教科(科目)、職種の正規教員としての経験が令和4年度までに通算2年以上の方(休職及び休業の期間は除く)	専門試験及び教職教養試験 ※受験時には勤務証明書の提出は必要ありません。	
		国立、公立及び京都府内の私立学校で正規教員として、在職している方 ※志願と異なる校種等・教科でも可	教職教養試験 ※受験時には勤務証明書の提出は必要ありません。	
(6)	元京都府正規教員	京都府内公立学校(京都市立学校を除く。)において、受験する校種及び教科、職種と同一の校種及び教科(科目)、職種の正規教員としての経験が令和4年度までに通算2年以上の方(休職及び休業の期間は除く)	専門試験及び教職教養試験	

6 加点措置

次の(1)～(7)に該当する方については、第1次選考試験の専門試験において加点しますので、希望する方は、志願書の該当欄に入力してください。また、(5)、(6)の加点を希望する場合、資格等を証明できる書類をアップロードしてください。資格等が確認できない場合は加点措置を行いません。加点の併用は可能ですが、加点は合計15点を上限とします。

	対象校種等	加点措置	加点																								
(1)	小・中(数学、理科、技術、外国語(英語))	小中連携推進枠を希望する方 (出願した段階で加点しますので、加点希望欄に○をすることはありません。)	5点																								
(2)	小(第1希望のみ)	中学校又は高等学校いずれかの外国語(英語)普通免許状を有する方 (令和6年3月31日までに取得見込みの方を含む。)	5点																								
(3)	小・中・高	特別支援学校の普通免許状(領域は問わない)を有する方(令和6年3月31日までに取得見込みの方を含む。)	5点																								
(4)	高(情報除く)	高等学校情報普通免許状を有する方(令和6年3月31日までに取得見込みの方を含む。)	5点																								
(5)	小・中・高	令和3年4月1日から出願時点において下表の英語資格等を有する方 ただし、英語検定については、令和3年3月31日以前のものも可。 <table border="1" style="margin: 10px auto;"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>専門教科加点 級・スコア等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">英語検定</td> <td>準1級以上</td> </tr> <tr> <td>TOEIC</td> <td>S&W</td> <td>310点以上</td> </tr> <tr> <td>TOEIC</td> <td>L&R</td> <td>785点以上</td> </tr> <tr> <td>TOEFL</td> <td>iBT</td> <td>72点以上</td> </tr> <tr> <td colspan="2">ケンブリッジ英検</td> <td>160点以上</td> </tr> <tr> <td colspan="2">IELTS</td> <td>5.5点以上</td> </tr> <tr> <td>GTEC</td> <td>advanced</td> <td>1,190以上</td> </tr> </tbody> </table>			専門教科加点 級・スコア等	英語検定		準1級以上	TOEIC	S&W	310点以上	TOEIC	L&R	785点以上	TOEFL	iBT	72点以上	ケンブリッジ英検		160点以上	IELTS		5.5点以上	GTEC	advanced	1,190以上	10点
		専門教科加点 級・スコア等																									
英語検定		準1級以上																									
TOEIC	S&W	310点以上																									
TOEIC	L&R	785点以上																									
TOEFL	iBT	72点以上																									
ケンブリッジ英検		160点以上																									
IELTS		5.5点以上																									
GTEC	advanced	1,190以上																									
(6)	小・中・高・特	「基本情報技術者試験」又は「応用情報技術者試験」に合格した方	5点																								
(7)	全校種等・教科	国際貢献活動等の経験がある方 ア 国際貢献活動の経験がある方 平成30年4月1日から令和5年3月31日までの間に、独立行政法人国際協力機構法の規定に基づく青年海外協力隊又は日系社会青年ボランティアとしての活動経験が通算2年以上ある方 イ 日本人学校の勤務経験がある方 平成30年4月1日から令和5年3月31日までの間に、海外の日本人学校において合計して3年以上の勤務経験がある方	5点																								

7 出願手続

(1) 出願方法、出願期間等

インターネット(電子申請)による出願

- 出願期間は、令和5年4月20日(木)正午から令和5年5月22日(月)正午まで

※出願期間終了間際はアクセスが集中するため、手続きを完了できない恐れがありますので余裕を持って手続きしてください。

- 京都府教育委員会ホームページから専用入力フォームに移動し、手順に従って出願してください。

京都府教育委員会ホームページ

<http://www.kyoto-be.ne.jp/> トップページの「教員採用試験」をクリックしてください。

- 申込の際に表示される「到達番号」と「問合せ番号」は受験票のダウンロード等に必要です。必ず各自で管理してください。**

- 後日、各自で受験票を印刷する必要があります。

※ 手続きの詳細については、ホームページで確認してください。

※ スマートフォン や タブレット による出願はできません。

※ インターネット(電子申請)による出願ができない方は、(3)の問合せ先まで連絡してください。

(2) 出願書類

対象		出願書類等
すべての出願者		①志願書 Excel ファイル、②証明写真データをフォームからアップロードしてください。
スペシャリスト特別選考 セカンドキャリア特別選考		前記①②と併せて以下の書類の PDF データをアップロードしてください。また、 <u>京都府教育庁管理部教職員人事課に印刷したものを郵送してください。</u> <ul style="list-style-type: none"> ・ 論作文 ・ 実績報告書及び実績が確認できる書類 ア 中学校理科、高等学校理科、情報、農業、工業については、実績の詳細をまとめたもの等実績が確認できる書類 イ 高等学校保健体育については、実績の詳細をまとめたものや実績が確認できる新聞記事や表彰状等の写し等の書類
一部試験免除希望者	前年度合格試験	前記①②と併せて以下の書類の PDF データをアップロードしてください。 (書類の原本の提出は不要) <ul style="list-style-type: none"> ・ 令和5年度試験の全ての結果通知書の写し ※ 紛失等により提出できない場合は、以下の書類を添付してください。 A4サイズ用紙に、昨年度受験番号(不明の場合は、受験した校種等及び教科等と生年月日)、氏名及び提出できない理由を記入したもの。
	中・高外国語(英語)	前記①②と併せて以下の書類の PDF データをアップロードしてください。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 実施団体の発行する資格証明書又は資格を証明できる書類の写し (第1次試験当日に書類の原本を持参し確認を受けてください。)
	京都府内講師等特例 (京都市立を除く)	前記①②と併せて以下の書類の PDF データをアップロードしてください。また、 <u>京都府教育庁管理部教職員人事課に原本を郵送してください。</u> <ul style="list-style-type: none"> ・ 勤務証明書 [講師歴] 在籍校の校長による証明(証明印は公印によるものとします。複数校ある場合は、学校ごとに証明を受けて提出してください。) [正規教員歴] 勤務証明書の添付は不要です。
加点措置希望者	英語資格等所有者・ 情報技術者試験合格者	前記①②と併せて以下の書類の PDF データをアップロードしてください。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 実施団体の発行する資格証明書又は資格を証明できる書類の写し (第1次試験当日に書類の原本を持参して確認を受けてください。)
	国際貢献活動等経験	前記①②と併せて以下の書類の PDF データをアップロードしてください。 (書類の原本の提出は不要) <ul style="list-style-type: none"> [国際貢献活動経験者] 派遣の実績が確認できる書類の写し [日本人学校勤務経験者] 海外での勤務実績が確認できる書類の写し

(3) 問合せ先

京都府教育庁管理部教職員人事課人事係

4 月中：〒600-8533 京都市下京区中堂寺命婦町1-10 京都産業大学むすびわざ館3階 電話 075-414-5803

5月以降：〒602-8570 京都市上京区下立売通新町西入敷ノ内町 京都府庁内 電話 075-414-5803

※ 出願書類は京都府教育委員会のホームページからダウンロードできます。

(4) その他

ア 試験に際して配慮を要する方は、志願書 I の所定欄に配慮を要する内容(受験に際しての配慮、連絡手段等)を具体的に入力してください。後日、個別に連絡させていただく場合があります。

イ 同一人物が内容の異なる複数の出願を行うこと(重複出願)は認めません。

ウ 出願書類受付後の校種等及び教科(科目)の変更は認めません。

- ・ 出願にあたっては、入力要領(P.16-18)及びチェックリスト(P.22)を活用し、入力漏れや書類の不備等がないか、十分に確認してください。

- ・ 出願書類に不備（入力誤り、必要書類の添付漏れ等）がある場合には、受付できない場合があります。
- ・ 出願期間内に余裕をもって出願してください。
- ・ 添付書類が複数ある場合は1つのPDFにして提出してください。
- ・ 添付書類の郵送は、令和5年5月22日（月）までに送付してください。（令和5年5月22日（月）消印有効）
- ・ 出願書類以外の書類を送付された場合、返却はできません。

8 受験票の交付

- (1) 6月中旬までに受験票がダウンロード可能であることをお知らせする電子メールを送信しますので、手順に従い各自で印刷してください。
- (2) 受験票は、第1次試験・第2次試験共通です。試験会場に必ず持参するとともに、第1次試験終了後も大切に保管してください。

9 試験の日程及び会場

(1) 第1次試験

	日 程	会 場
筆記試験 （小論文 教職教養 専門試験）	令和5年6月24日（土） ※集合時間及び会場については別途指示します。	京都府立洛北高等学校 京都市左京区下鴨梅ノ木町 59 京都府立嵯峨野高等学校 京都市右京区常盤段ノ上町 15 京都府立京都すばる高等学校 京都市伏見区向島西定請 120
面接試験	令和5年7月1日（土） 令和5年7月2日（日） 令和5年7月8日（土） 令和5年7月9日（日）のうち指定する1日 ※試験日、集合時間及び会場については別途指示します。	京都府立山城高等学校 京都市北区大將軍坂田町 29 京都府立清明高等学校 京都市北区小山南大野町 京都府立鴨沂高等学校 京都市上京区寺町通荒神口下ル松蔭町 131 京都府立乙訓高等学校 京都府長岡京市友岡 1-1-1

(2) 第2次試験

第1次試験の結果、受験資格を得た方が対象です。対象者には、第1次試験の結果通知とともに第2次試験の日時、会場、持ち物の連絡及び必要書類を郵送します。

	日 程	会 場
実技試験	令和5年8月15日（火） 令和5年8月16日（水）	1次試験の結果通知の際にお知らせします。
面接試験	令和5年8月21日（月） 令和5年8月22日（火） 令和5年8月23日（水） 令和5年8月24日（木） 令和5年8月25日（金） 令和5年8月26日（土）	

10 選考試験結果通知時期及び方法

試 験	発 表 日	方 法
第1次試験	令和5年8月1日（火） 予定	①郵送による通知 合格にかかわらず、試験項目別の得点及び合格基準点を含む試験結果を受験者全員に送付します。 発表日に発送しますので、お手元に届くのは、発表日の数日後となります。 ②京都府教育委員会ホームページに掲載 合格者の受験番号を発表日午前10時以降に掲載します。 ※アクセスが集中し、つながりにくい状況になることがあります。その際は、時間を置いてアクセスしてください。
第2次試験	令和5年9月19日（火） 予定	

※ 試験結果について、電話による照会は一切受け付けません。

11 採用までの流れ

- (1) 第2次試験合格者は、令和6年度京都府公立学校教員採用候補者として名簿に登載されます。

- (2) 採用候補者名簿への登載は、採用を約束するものではなく、教員採用の必要が生じた場合、順次この名簿の中から、健康診断の結果、支障のない方を採用します。
- (3) 採用候補者名簿登載者は、面談等、所定の手続きを経て採用を決定します。(詳細は登載者あて通知します。)
- (4) 採用予定日は令和6年4月1日、採用候補者名簿の有効期間は、令和7年4月1日までとします。
- (5) 採用候補者名簿登載者が、合格した校種等・教科(科目)と同一の専修免許状取得を目的に大学院等に進学する場合又は在籍している場合は、名簿登載期間を令和8年4月1日まで延長することができます。
- (6) 受験した校種とは異なる校種に採用される場合があります。
- (7) 日本国籍を有しない方は、任用の期限を付さない常勤講師として任用します。

12 中学校・高等学校外国語(英語)志願者について

京都府においては、グローバル社会で活躍できる語学力やコミュニケーション能力、多様な文化への理解等の素養を備えた人材育成を図るという観点から、中学校・高等学校外国語(英語)の志願者に対し、採用までに英語検定資格準1級、TOEFL iBT72点、TOEIC L&R785点のいずれか以上を取得することを推奨します。

13 奨学金返還の支援について

北部採用枠で、小学校教員、特別支援学校教員として合格し就業する学生の方に対し、日本学生支援機構の奨学金の返還を支援します(所得要件があります)。

補助金額：最大1,536,000円(10年間に分けて補助します)

対象人数：20名程度

※詳しくは、京都府教育委員会教職員人事課ホームページに掲載いたします。

14 その他

- (1) 出願書類に入力された内容に変更がある場合(転居、連絡先の変更、改姓等)は、速やかに7(3)の問合せ先まで連絡してください。
- (2) 本年度の京都府公立学校教員採用選考試験において不合格となった方で、次年度に京都府内公立学校で講師として任用を希望される場合は、別に講師登録していただく必要があります。
- (3) 同意いただいた方に対して、志願書の個人情報の一部(氏名、住所、連絡先、所有教員免許状)をもとに、京都府教育委員会から講師任用に関して問合せをすることがありますので、同意の有無について志願書の入力欄を選択してください。また、同意の有無は、試験の可否に一切影響しません。
- (4) 第1次試験に合格し、第2次試験で不合格となった方については、「任期付職員」の採用候補者としての基準を満たすものとして、本年度末に実施する「任期付職員採用選考試験」の筆記試験、面接試験を免除します。
免除を希望される方は志願書Ⅰの入力欄に希望の有無を選択してください。免除の可否は第2次試験の可否発表の結果とあわせて連絡します。
なお、「任期付職員採用選考試験」については、別途、京都府教育委員会ホームページ等でお知らせします。任期付職員として採用されるためには「任期付職員採用選考試験」に応募し、任期付職員候補者名簿に登載される必要がありますので、御注意ください。
また、希望の有無は、試験の可否に一切影響しません。(詳しくは、P.26 Q&A その他⑤を参照してください。)

<任期付職員制度の概要>

府内の公立(京都市立学校を除く。)の小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校で、育児休業又は配偶者同行休業を取得する教職員の代替として任期付職員を任用します。

教職員が育児休業又は配偶者同行休業を取得し、令和6年4月から代替職員が必要となる場合に、「任期付職員採用候補者名簿」に登載された方の中から、その都度、教科や校種、勤務地等を考慮して任用します。

任期付職員候補者名簿への登載により任用を約束するものではなく、育児休業又は配偶者同行休業を取得する職員の状況や、必要な教科、校種、勤務地等の状況により、任用までに一定の期間が経過する場合や任用がない場合がありますので、あらかじめ御了承ください。

15 第1次試験会場案内

(1) 筆記試験会場

○京都府立洛北高等学校

(京都市左京区下鴨梅ノ木町59)



《交通》

JR京都駅より

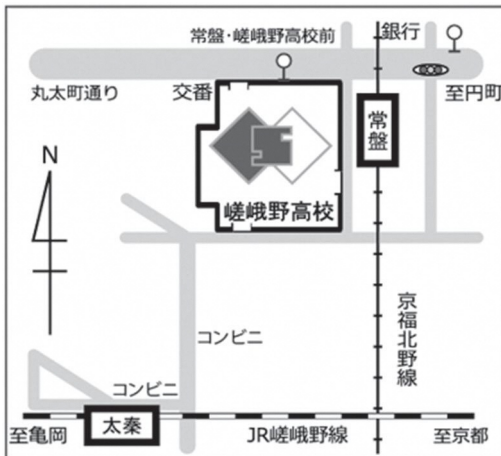
- ・市バス(4系統)「洛北高校正門前」下車すぐ
- ・京都バス(45系統)「洛北高校正門前」下車すぐ
- ・市バス(205系統)「洛北高校前」下車、徒歩3分
- ・地下鉄「国際会館行き」
『北山』駅下車、徒歩12分
『北大路』駅下車、徒歩15分

京阪出町柳駅より

- ・市バス(1系統)「洛北高校前」下車、徒歩3分
- ・市バス(4系統)「洛北高校正門前」下車すぐ
- ・京都バス(35系統)「洛北高校前」下車、徒歩3分

○京都府立嵯峨野高等学校

(京都市右京区常盤段ノ上町15)



《交通》

- ・JR嵯峨野線「太秦」徒歩5分
- ・京福電鉄北野線「常盤」下車すぐ
- ・市バス75・91・93・特93系統、京都バス81系統
「常盤・嵯峨野高校前」下車すぐ

○京都府立京都すばる高等学校

(京都市伏見区向島西定請120)



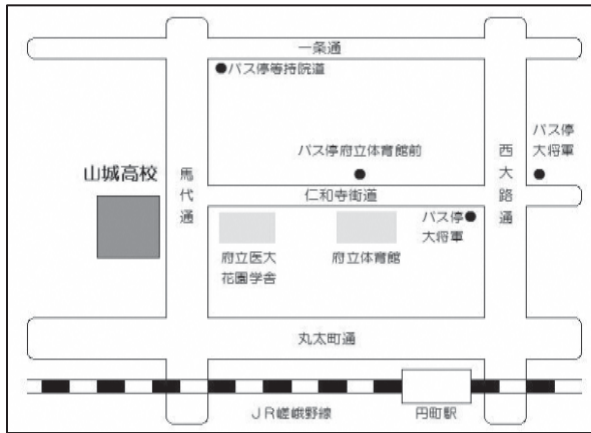
《交通》

- ・近鉄京都線向島駅から西へ徒歩約10分

(2) 面接試験会場

○京都府立山城高等学校

(京都市北区大將軍坂田町 29)



《交通》

- ・ J R 「円町」 から徒歩 12 分
- ・ J R 「花園」 から徒歩 15 分
- ・ 市バス
「大將軍」 から徒歩 5 分
「府立体育館」 から徒歩 1 分

○京都府立清明高等学校

(京都市北区小山南大野町)



《交通》

地下鉄烏丸線

- ・ 北大路駅 (6 番出口) より、徒歩 7 分
- ・ 鞍馬口駅 (2 番出口) より、徒歩 9 分

市バス

- ・ 北大路バスターミナルより、徒歩 7 分
- ・ 北大路新町より、徒歩 2 分
- ・ 堀川北大路より、徒歩 4 分

○京都府立鴨沂高等学校

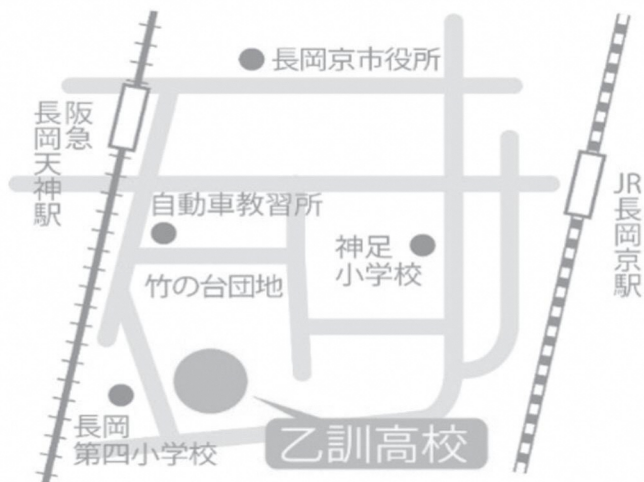
(京都市上京区寺町通荒神口下ル松蔭町 131)



《交通》

- ・ 地下鉄烏丸線「丸太町」 (1 番出口) より
徒歩約 12 分
- ・ 京阪電車「神宮丸太町」 (3 番出口) より
徒歩約 10 分
- ・ 市バス
「荒神口」 から徒歩約 3 分
「河原町丸太町」 から徒歩約 5 分

○京都府立乙訓高等学校
(京都府長岡京市友岡 1-1-1)



《交通》

- ・阪急長岡天神駅から徒歩8分
- ・JR長岡京駅から徒歩12分

【注意事項】

- ※試験会場及び周辺路地・店舗などの駐車場への自動車、バイク、自転車の駐車・駐輪は禁止します。
- ※試験会場の敷地内は禁煙とし、会場内では携帯電話やスマートウォッチ等電子機器の使用を認めません。
(電源を切ってカバンの中にしまってください。)
- ※試験会場では空調の微調整ができません。あらかじめ上着を持参するなど調整のできる服装でお越しください。